

Created collaboratively by Shirotama Hitsujiya and Trista Baldwin

DOE 雌鹿 2.0

羊屋白玉とトリスタ・バルドウィン共同制作

息をしている。車にはねられた動物。わたしは自転車から降りる。よく見てみる。まだ息をしているのがわかる。それは鹿だった。すぐそこ、フェンスの真ん中、芝生の、行き止まりに、この素晴らしい動物が、雌の鹿が。すごく美しく。彼女のふたつの眼。彼女のおいは動物みたいだったけど、痛みの中にある彼女は、すごく、すごく、人間らしく見える。わたしは彼女が死んでしまうまで、一緒にいる。

It's a breathing. Animal, hit by a car. I get off my bike. I go over to it. I can see it's still breathing, and -it's - it's a - deer. Right there, in the middle of fences, lawns, cul-de-sacs, this incredible animal, this doe. And she's so beautiful, her eyes, she smells like an animal, only she looks so human, in her pain. I stay with her to the end.

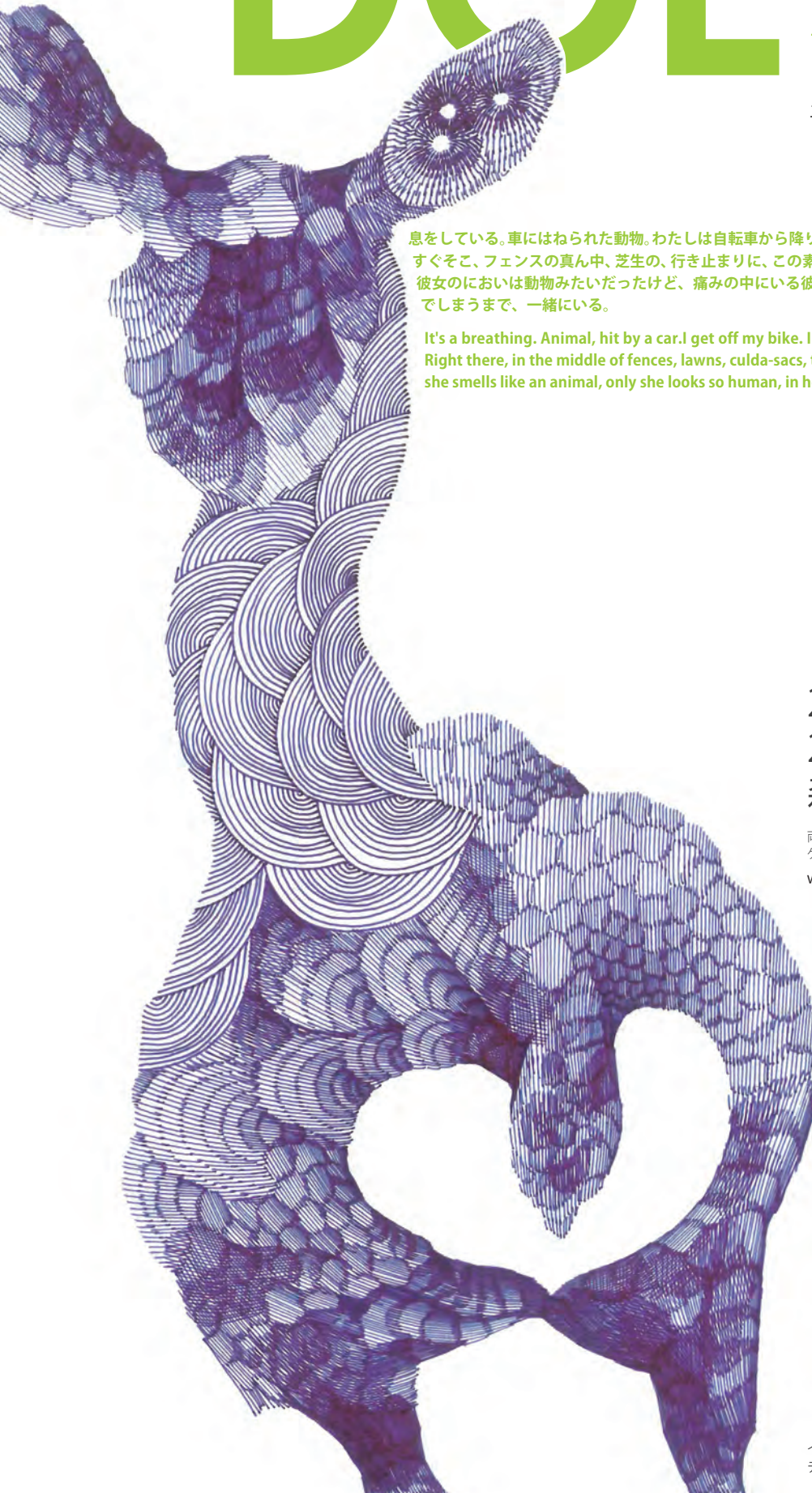
トリスタ・バルドウィン「DOE」より、翻訳小澤英実

2009 / 12 / 11 (金) 19:30
2009 / 12 / 13 (日) 16:00
森下スタジオ

両日とも、終演後、ゲストを招いたラウンドテーブルあり。
ゲストは後日、webで発表。

www.yubiwahotel.com

イラスト:高橋つばさ
デザイン:草柳亮



Created collaboratively by Shirotama Hitsujiya and Trista Baldwin

DOE 雌鹿 2.0

羊屋白玉とトリスタ・バルドウィントリスの共同制作



トリスタ・バルドウィン
Trista Baldwin

劇作家、プレイライツセンター（ミネアポリス）のコアライター。「DOE」の他、「FORGETTING」「AMERICAN SEXY」など、作品多数。最近では「SAND」がニューヨーク、オフ・ブロードウェイのWomen's Project theatre にてプレミア上演された。愛娘アイラの母。



羊屋白玉
Shirotama Hitsujiya

演出家、劇作家、俳優。指輪ホテル主宰。最近数えてないけど、作品数は50作くらい。そのときどきで、指輪ホテルや羊屋白玉が、ある“現象”として伝えられることには、けっこう満足している。愛猫まぶの姪。

撮影 野村佐紀子

「しろたまトリスタ あれからこれまでそしてこれから」

2006年年末頃、東京。羊屋白玉、

東京国際芸術祭2007(アートネットワークジャパン主催)のアメリカ現代戯曲ドラマリーディングシリーズへの参加により、**トリスタ・バルドウィン**の戯曲「DOE 雌鹿」の、リーディング演出を手がけることになる。

2007年1月末頃 東京。

トリスタ、ミネアポリスより来日、**初めての**東京。「DOE 雌鹿」の稽古場に訪れ、しろたまと出会う。数日間、ともに稽古する。

2007年2月3日

にしすがも創造舎にて**日本語**で上演。翻訳 小澤英実。**後ろの席**で、ふたりで並んで観覧し、ポストパフォーマンストークをして、**ご飯を食べて**の帰り際、**再会**を約束する。

2008年夏の終わり頃、ニューヨーク。

しろたまの暮らすニューヨークの**アパートメント**に、**トリスタが訪問**。近所で俳優を集めて、スタジオでリーディングをおこなう。

2008年冬の始め頃、ミネアポリス。

トリスタの暮らすミネアポリスの家に、**しろたまが訪問**。**彼女の自宅**でリーディングを行う。プレイライツセンターから、招聘状をいただき、ほくほくして日本に帰国。

2009年春、東京、ミネアポリス。

しろたま&トリスタ、DOE2.0と仮改名して、プロダクションを本格的に始動させる。

2009年8月、夏の盛り、ミネアポリス。しろたま渡米。

2週間のクリエイションワークショップを、主に、**ミネアポリス在住**のアメリカ人、日本人俳優たちと行い、最終日、発表と、**観客**と一緒にラウンドテーブルを行う。

2009年12月、師走、東京。トリスタ来日。

12月1日より13日にかけてのクリエイションワークショップを、森下スタジオにて。主に、日本在住のアメリカ人、日本人俳優たちと行い、2回発表し、**ラウンドテーブル**を行う予定。

2010年7月、ミネアポリスとニューヨークで発表の予定。

2011年1月、日本各地で発表の予定。

もっと続く予定。

2009/12/11(金) 19:30
2009/12/13(日) 16:00
森下スタジオ

両日とも、終演後、ゲストを招いたラウンドテーブルあり。ゲストは後日、webで発表。

www.yubiwahotel.com

□チケット
1,000円(全席自由 1ドリンク付き) 開演の20分前から販売開始

□お問い合わせ
contact@yubiwahotel.com

□出演
明樹由佳(ラ・カンパニー・アン)
柿丸美智恵(毛皮族)
下総源太郎
クライド・ダブリュー・ウィリアムス・ジュニア Clyde W. Williams Jr
クリスティン・ハルナ・リー Kristine Haruna Lee
バージット・ハーバック Birgit Huppuch
他

□スタッフ
劇作、演出: 羊屋白玉、トリスタ・バルドウィン
翻訳: 小澤英実
ドラマツルグ・通訳: 樺山智子
照明: 伊藤馨
舞台監督: 糸山義則(ステージクルー・ネットワーク)
制作(於アメリカ): 藤田麻紀
制作(於日本): 中洞貴子

□主催
指輪ホテル

□協力
淡野桃子/西内佐知子/川原正也/Mo Perry/Patrick Bailey/Kimberly Richardson
(以上、2009年8月、ミネアポリスでの上演出演者)
熊本賢治郎/卯月妙子/MAMI
(以上、2007年2月、東京でのリーディング出演者)
ワンダー・プロ/ラ・カンパニー・アン/毛皮族/アートマネージメントセンター福岡
ステージクルー・ネットワーク/アドエース/Craig Harris/Polly K. Carl/Tim Williams
The staff of the playwrights' Center/Workhouse Collective
猪又有美子(Arts Midwest) /佐藤道元

□助成

財団法人セゾン文化財団 東京都 Asahiアサヒビル芸術文化財団

□森下スタジオ

〒135-0004
東京都江東区森下3-5-6

<交通案内>
地下鉄都営新宿線・都営大江戸線
「森下駅」A6出口徒歩5分

